

中部楽器技術専門学校 ギタークラフトコース1、2年生 Jazzギタリスト 吉田次郎氏来校

2013年2月28日(木)、日本を代表するジャズギタリストで本校特別講師の吉田次郎先生が来校されました。
本校3号館スタジオにて、ギタークラフトコース1、2年生に囲まれて吉田先生の“試奏会”が行われました。
弾いてもらうギターは学生が作った自作品。学生一人ひとりのギターを弾き、演奏具合や細かな仕上がりについてアドバイスを伝える吉田先生。世界的に活躍するギタリストから直接コメントをもらい、興奮気味の学生でした。

吉田先生による評価は、学生の自信につながったり、新たな課題を見つけたりと得るものが多く、学生の表情は明るかったです。また、1年生は、今後のギター製作へ活かしているという想いが表情に表れていました。

吉田先生に評価をしてもらうことで、お客様に対して、プロのプレイヤーに対してどのような点に気を付けるべきかを学び、ギターに対する心構えや気配りを実感していきます。



吉田次郎先生ってどんな人???

1958年、福岡県生まれ。
15歳でジャズに関心を持ち始め、18歳で上京、スタジオミュージシャンとしてプロ活動を始める。
1983年に渡米、1990年よりニューヨークに居を構え本格的な音楽活動始める。
本格的なジャズミュージシャンから、オリバー・レイク、リッキー・リー・ジョンズ、セルジオ・メンデスといったポップアーティストのツアー・サポートまで幅広く活躍。



学生が製作したギターを紹介♪ ～製作でこだわったポイントは?～



ネックの握りやすさと手触りにこだわりました！
こだわって、何度もやり直して、苦労しました(笑)



ボディのシェイプにこだわりました！クラシックギターを研究しながら、じっくりと取り組めた1本です♪

中部楽器技術専門学校 ギタークラフトコース1年生 工場見学in岐阜 (株)高峰楽器製作所&(株)ヤイリギター

2013年2月26日(火)、ギタークラフトコース1年生が岐阜県へ工場見学に行きました。訪問先は、(株)高峰楽器製作所と(株)ヤイリギター。今回の工場見学は、アコースティックギターの製造工程を見学し、今後の製作課題に活かすとともに、社会人・業界人としての目を養うことを目的としたものです。また、エレキギター製作との違いを見つけ出して、技術の向上を目指します。



補強と、弦振動を効率良くボディに伝える“プレーシング”の説明。外からはなかなか見えない部分なので、多くの発見がありました。

伝統的な職人技と、最新技術の導入による新しい視点からの意欲的なギターづくりをしている(株)高峰楽器製作所。エレキギター・アコースティックギター(エレアコ)を日本で初めて開発し、国内外のトップミュージシャンに愛用されています。



特に高級ギターの製造研究に努め、オリジナルブランドのハンドメイドギター「S&S」を国内に販売し、海外へも輸出しています。

手加工による技術力の高さを間近で見学し、今後の授業に活かします。また、従業員の集中力の高さには、見習うべきものがあり、職業観や就職への意識を高めることができました。

